

東っ子

甲府一
明るい
東小学校

6月号

麦秋の体験 校外学習・修学旅行

ほとんどの穀物は秋に収穫をしますが、麦だけは野山や畑が青々とした梅雨前の時期に刈り入れをします。だからこの時期は「麦秋」「麦の秋」と言われます。この時期「校外学習」が各学年で行われました。

一年生 遊亀公園等へ



小学校はじめての校外学習は雨で一週間順延となりました。しかし、延期日には暑さにも負けず、往復の道のりを元気に歩きました。動物とのふれ合ったり、公園でのみんなでの昼食を食べたりと楽しい体験をしました。

二年生 舞鶴城公園へ

行きは舞鶴城公園まで歩いて行きました。舞鶴公園到着後、ボランティアの方

から説明を聞きました。



は貸り切りのバスで、校バスに乗り、学校から徒歩で学校まで学習できました。

三年生 県立科学館等へ

金手のぶどう園から愛宕山に向かうというハードな行程でしたが、全員が無事に子どもたちの国へと到着できました。



して、理科に関する科学的な勉強をたっぷりとすることができました。

四年生

環境センター等甲府市環境センターや平瀬浄水場を見学すること、私たちが暮らしに関わるゴミ・水のことについて



で、自分たちの生活とどのように関わりがあるのかも学習することができました。

四年生パート2

東小の体育館に、善誘館小・里垣小・甲運小・玉諸小、さらに東小が加わり、東ブロックの連合音楽会が開催されました。

恒例で四年生が学校代表として参加し、合唱では「変わらないもの」・合奏では「OLA! オラ」を発表しました。

私にとって「音楽」音楽が苦しいのですが、その私が聞いても感動で胸が熱くなる素晴らしい発表でした。講師の先生からも次のような褒めのことばをいただきました。(要旨のみ)

『合唱は、曲のテーマに

ぴったり合った優しい歌声でも良く、溶け合っていて聞かれました。各パートのバランスも良く、溶け合っていて聞かれました。各パートのバランスも良く、溶け合っていて聞かれました。



安定していて気落ちよく聞かれました。』

六年生

修学旅行

五月二十五日(水)〜二十七日(金)の二泊三日の修学旅行。

一日目は鎌倉の散策。鶴ヶ丘八幡宮を起点に、露座の大仏、長谷寺などのチェックポイントを経由して、江ノ電で江ノ島駅へ向かい、江ノ島大橋へ。自分勝手は通じない班行動。協力することの大切さ、仲間の意味を実感できたいと思います。

二日目は、政治や経済の中心、日本の首都である東京をみんなで見学。空の玄関口である羽田空港、第五福竜丸では平和の在り方を、

国会議事堂では政治の仕組みを、東京スカイツリーでは高層ビルの街並みなどを、多方面から充実した有意義な学びができました。



目撃した。三日は「キツギニア」。

業体験をみっちりとした。最後は、多くの六年生でアトラクションのパレードに参加(実は私もサイドから参加)し、パフォーマンスで盛り上がり、体験を終りました。

修学旅行が、良き思い出になるとともに、自己の生き方を考える機会となってくれればと思います。

※お詫び
五年生のがんばりぶり(林間学校の様子)は、次号でお伝えします。

※お詫び
五月号に掲載した「(一)にはどんなことばを入れましたか?」の私の考えは紙幅の都合上、次号に掲載します。期待していた方は、誠に申し訳ありません。